



多賀城創建記念  
TAGAJO 1300th Anniversary  
724 - 2024

# 多賀城市地域共生社会シンポジウム 「“Well-Being”を感じる 共生のまちづくりへ向けて」

～地域とのつながりを感じ、自分らしく生きるために～

## 「共生のまちづくりとは」

東北福祉大学 総合マネジメント学部 森 明人

「つながりを感じる事ができる地域は、  
人の暮らしと人生を豊かにする」

孤独・孤立は身体に悪い

# 県民の幸福感の現状

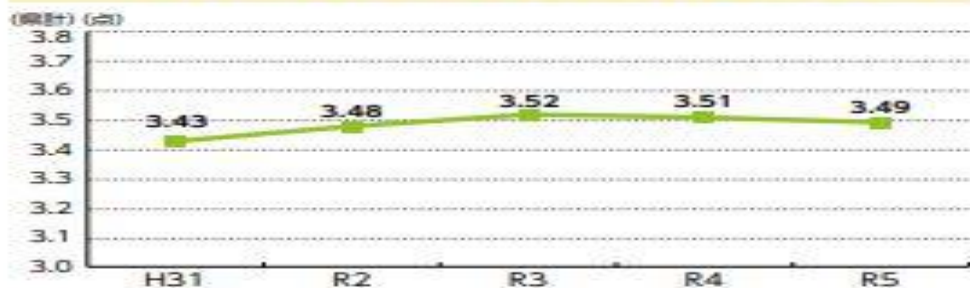
## 主観的幸福感

県民意識調査で、「あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。」という設問に対し、5段階で把握したものです。

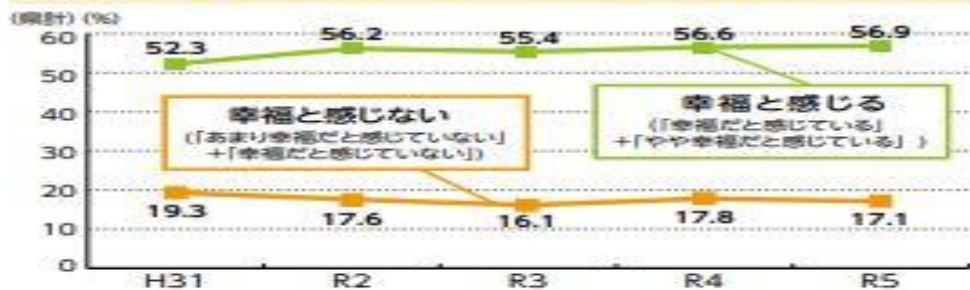
その結果、「幸福だと感じている」から「幸福だと感じていない」までの5段階の選択肢に応じて5点から1点を配点したところ、県全体の平均値は、5点満点中3.49点となりました。

また、幸福と感じている人の割合は、基準年(H31)より上昇しています。

主観的幸福感の平均値(県計)の推移〔点数〕



主観的幸福感(県計)の推移〔割合〕



## 幸福かどうかを判断する際に重視した事項

県民意識調査で、「あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。」という設問に対し、下表の17の項目から該当する全てを選択していただき、把握したものです。

その結果、幸福かどうか判断する際に重視する割合が高い順に「健康状況」、「家族関係」となっています。



# 人間を幸福・健康にするのは何よりも良い人間関係

- (1) 家族、友人、コミュニティ等、周りとのつながりを持っている人はそうでない人よりも幸せで健康で長生きする
- (2) 身近な人たちとの関係の質が重要である、
- (3) 良い関係は脳も守る

ハーバード成人発達研究 (Harvard Study of Adult Development) を行うハーバード・メディカル・スクールのロバート・ウォールディング教授 (臨床精神医学)

**“Well-being ?” なぜ英語で・・・**

# **地域の幸福度**

# 地域づくりは“Well-being”（地域の幸福度）を高めるか？

いま、自治会や民生委員・児童委員が取り組む、地域防災・防犯、サロン活動、農福連携、地区のマップ作りのような自治会の取り組みは関係づくりにつながる。参加の輪を広げることで地域づくりに発展するのではないか

今年度、八幡地区、新田3区、南宮地区にフィールドワークに入り、インタビューや参与観察をおこなった。

# 「共生地域プロジェクト通信」よりー南宮地区ー



夏祭り準備会議の様子 (2024年7月6日)



子ども達とシャボン玉で遊ぶ様子 (2024年8月3日)



屋台販売の様子 (2024年8月3日)



多賀城太鼓 (2024年8月3日)



夏祭り内容を説明の千葉清夏さん：夏祭り実行委員会委員長  
(2024年7月6日夏祭り準備会議)



夏祭りの最終打ち合わせで状況確認  
(櫻井久一 自治会会長) (2024年8月3日)



お米の重さあてクイズ…記念品贈呈のひとつコマ  
(2024年8月3日)



豪華絢爛の花火を全員で鑑賞…いい思い出です。  
(2024年8月3日)

# 「共生地域プロジェクト通信」 よりー南宮地区ー



枝豆収穫祭参加者の集合写真



枝豆の収穫方法を教える様子



枝豆収穫の様子



収穫後の食事の様子



インタビューに答える櫻井会長  
(2024年9月28日)  
2025/2/22



枝豆収穫祭で、楽しいお話し。  
いろは会 佐藤敏男会長 (2024年9月28日)



インタビューに応じる 西部地域包括支援センター  
今野まきこ所長 (2024年9月28日)



大盛況の枝豆収穫祭、おいしくいただきました。  
(2024年9月28日)



# 「共生地域プロジェクト通信」よりー新田3区ー



僕が持ってきたい防災グッズは…夏祭りの防災グッズ塗り絵の発表 (2024年7月28日)



新田新後公園の下見の様子 (2024年7月8日)



ピンゴ大会の手伝いをしている学生 (2024年7月28日)



子どもが大勢参加の夏祭り、ステージに集合！ (2024年7月28日)



防災グッズとして必要な二品をぬり絵でアピール (2024年7月28日)



輪投げで楽しく景品をゲット！ (2024年7月28日)



輪投げ参加の子どもに、名前確認などのお手伝い (2024年7月28日)



地域づくりに対する想いを深谷市長に伺いました (2024年7月28日)

# 「共生地域プロジェクト通信」よりー新田3区ー



パトロールに出発だ～!!  
地区内パトロール集合写真(2024年9月7日)



一緒に行きましょう! 地区内パトロールの道中にて  
(2024年9月7日)



地区内パトロールへ学生も参加しました  
(2024年9月7日)



地区パトロール、黄色い旗の説明について意見交換  
(2024年9月7日)



小学生と協力してバケツリレーを行う様子  
(2024年11月9日)



豚汁あったまる～!  
炊き出しの豚汁を頂く学生たち(2024年11月9日)



朝早くから炊き出しの準備を行っている役員さんの様子  
(2024年11月9日)



訓練内容を新田三区 伊藤五郎区長が参加者に説明(2024年11月9日)



安全面を注意し、訓練用テント立てを全員で!(2024年11月9日)

# 「共生地域プロジェクト通信」よりー八幡沖区ー



祝100回



沖区振興会 会長 東海林さん



アネモネさんの2人



ストレッチ体操



東北福祉大学 大学生の取材 (その1)



東北福祉大学 大学生の取材 (その2)



八幡上二町内会 会長 瀧澤正之氏



八幡沖区 富田ふみ子民生委員・児童委員



八幡上一町内会 会長 郷古正夫氏



八幡下一町内会 会長 桂嶋 恵一氏



2025/2/22 参加した多賀城高校の生徒



八幡下二町内会 会長 滝口一男氏  
多賀城市地域共生社会シンポジウム



参加者全員での記念写真です



# 共生地域づくりプロジェクト通信

令和7年

2月

第1号



多賀城市新田三区

「共生地域プロジェクト通信第3号—特集多賀城のWell-beingのまちづくり—」を発刊します。

令和6年度から新たにスタートした宮城県多賀城市が進める「Well-beingをコンセプトにした幸せを感じる共生地域づくり」の取り組みを紹介します。今年度は、多世代が協働して地域の活性化を実現している八幡地区、新田三区、南宮地区の実践に注目し、その様子と特徴を学生が各地区の地域活動・行事の運営に参加しながら、関係者へのインタビューを試みながらまとめました。「楽しい居場所」「役割・活躍の場」「地域・人のつながり」「多世代の協働」「健康」がキーワードとして浮かび上がってきました。

楽しい居場所

つながり

役割・活躍の場

多世代の協働

# 共生のまちづくりの実現に向けて

誰一人取り残さない  
地域づくり

広く皆さんが実感する  
地域づくり

多くの皆さんが参加する  
地域づくり

主体・連携軸

福祉を中心にした地域づくり  
(行政が主導)

地域組織を中心とした地域づくり  
(自治会・民児協などが中心)

福祉と地域組織が、一体的に進める地域づくり

(行政と地域組織が協働する)<sup>13</sup>

2025/2/22

多賀都市地域共生社会シンポジウム

# 共生のまちづくりに向けて

1. 共にお茶を楽しむ
2. 共に散歩を楽しむ
3. 共に学習を楽しむ
4. 共に音楽を楽しむ
5. 共に食事を楽しむ
6. 共に農業を楽しむ